

3月の園だより

R7・2・27
うさぎほいくえん

昼夜の寒暖の差はありますが、日中のポカポカな陽気が春を感じさせてくれます。

今年度もいよいよわずかとなりました。
来年度へ向けみんなですしずつ準備をしながら、残りの日々を思いっきり楽しみたい
と思います。



- 3日(月) 合同礼拝 誕生会 ひなまつり
- 5日(水) 4・5歳児アルバム写真
⇒(制服、体操服、体操ズボン、名札、白ハイソックス)
- 7日(金) 遠足(手作り弁当をお願いします)
- 11日(火) 避難訓練
- 14日(金) お別れ会
- 21日(金) 修了式(4歳児)午後は希望保育
※卒園式準備のため、午前中保育にご協力ください。
- 24日(月) 卒園式(5歳児)
- 25日(火)～4月4日(金) 希望登園
※保育料の引き落とし3月5日(水)



- 4日・11日(火) スイミング
- 6日・13日(木) 英語
- 19日(水) 体操

保育目標
奉仕(ほうし)
「おてつだい」



今月の子どもたち

0・1歳児 すみれ・れんげぐみ
みんなこの一年で本当に大きくなりました。
歩けるようになったり、言葉が話せるようになったり…
これからの成長がますます楽しみです

2歳児 たんぽぽぐみ
あっという間に1年が経ち、入園児からたくさんの成長が見られました！
残り少ないですが、子どもたちと楽しく有意義に生活していきたいと思えます！

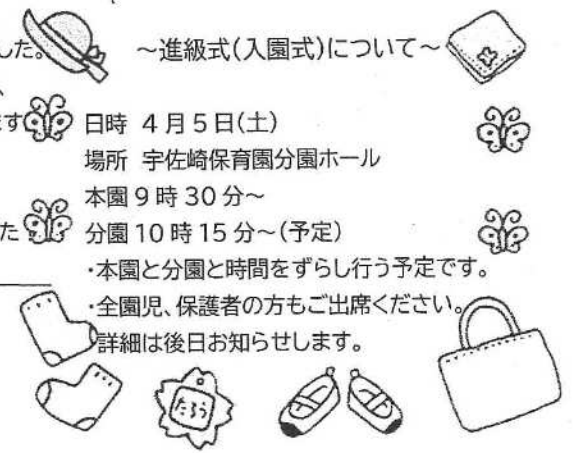
3歳児 もも・ちゅうりっぷぐみ
はさみの扱いが上手くなり、個別製作からみんなで一緒に製作ができるようになりました。
自信をもって切る姿を見て、おにいさん、おねえさんになったなと感じました。

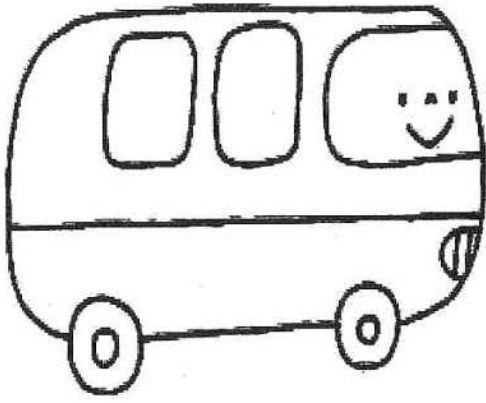
5歳児 ほし・ひかりぐみ
とうとう3月に…
子どもたちはさみしい気持ちもあるけど、小学校への期待に胸が膨らんでいるようです(^-^)
残りの園生活、思いっきり楽しむぞ～♪

4歳児 ひまわり・こすもすぐみ
一緒に過ごせるのもあと少しになりました。
行事の練習もたくさん頑張ったことで、できることも増え、楽しく過ごしています。
お別れ遠足もとっても楽しみ！
毎日ワクワク過ごしています！(^-^)
今年度もご協力ありがとうございました。

～進級式(入園式)について～

日時 4月5日(土)
場所 宇佐崎保育園分園ホール
本園 9時30分～
分園 10時15分～(予定)
・本園と分園と時間をずらして行う予定です。
・全園児、保護者の方もご出席ください。
詳細は後日お知らせします。





遠足のおしらせ

行先 姫路動物園

日時 3月7日(金) 9時15分まで に登園してください

持ち物 リュックサック・お弁当・おしぼり・水筒
レジャーシート・ビニール袋・ティッシュ・ハンカチ

- ・ お弁当は、お子様の食べやすいものを適量持たせてください
- ・ おやつは保護者会からでます
- ・ 出席ノート・連絡帳はいりません
- ・ すみれ・れんげ・たんぼぼぐみは園に帰ってから、お弁当を食べますが持ち物は同じように、ご用意ください

服装 制服・体操服・体操ズボン・名札

- ・ すみれ・れんげぐみは私服
- ・ 寒いときは制服の下に重ね着したり、長ズボンを着用してください
- ・ 上着を着る場合はフードがないもので、リュックサックを背負いやすいものにしてください

《その他・おねがい》

- ・ 持ち物にはすべて名前を書いて下さい
- ・ 登園前に排便をすませるよう、おねがいします
- ・ 園バス・降園時間は通常通りです
- ・ 雨天の場合は、お弁当持参で普通保育になります
(リュックサックで登園してもいいです)



「おてつだい」…奉仕(ほうし)



今月の4保育目標は、「おてつだい」…奉仕(ほうし)です。

奉仕とは、分かりやすく言うと、

「相手からのお返しを期待するのではなく、自分から進んで誰かのために行動すること、誰に対しても親切にすること」です。

私たち大人もそうですが、特に子どもの場合、自我が芽生えて「自分」と「他人」の区別ができるようになってからは、自分優先で生きているものですし、遊ぶ順番や玩具をめぐる子ども同士の争いごと目にも度々目にします。でもできるだけお互いが相手を思いやって優しく接し合ってもらいたいですね。どうすればよいのでしょうか。例えば、ご家庭でお子さんがお手伝いをして褒められ感謝された場面を想像してみてください。子どもの立場からすると、「ありがとう」の言葉を受けることで「自分は家族の役に立てた、頑張ることができた」といった達成感が得られます。

これが継続的に行われることで子どもは自然と幸福感を味わいやすくなり、「誰かの役に立ちたい、誰かのために何かしてあげたい」といった奉仕の心が大きくなっていきます。

「ありがとう」の言葉はとても大切です。

私も普段から、子どもたちの良い行いを見たら「ありがとう」と声をかけるように意識しています。まずは私たち大人が積極的に子どもたちに積極的に声をかけて、そして奉仕の行動を実践し、「ありがとう」の言葉があふれるような保育園であり続けたいと思っています。

さて、2月の音楽発表も無事終わり、3月はいよいよ卒園と修了の月となります。

この1年間を振り返り、子どもたち一人ひとり自身のペースで大きく、たくましく成長した姿に、うれしさを感じております。この一年間、保護者の皆様には温かい支援を頂き心より感謝しております。来年度は分園園舎の改築工事も控えておりまして、園としてもより一層の成長と革新を目指して取り組んでまいりたいと思っています。宜しくお願い致します。

